

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	ホーム全体で、利用者一人ひとりの思いや意向を把握し、それらを実現するためには本人の体力維持が必要であるが、具体的にどのようにしていったらいいか、検討されておらず、実践されていない。	利用者の健康維持、体力向上の目標値を掲げ具体的にリハビリ計画を立てる。施設計画書にも入れ込み、利用者、家族、職員全員が分かるよう理解を深め、実践できるようにする。	毎月のカンファレンスで各利用者毎、看護師が中心となりリハビリについて具体的に話し合う。機能訓練の専門スタッフにも助言をもらいながら、計画を立て実践していく。看護師指導のもと、他の介護職員でも実践できるリハビリを毎日出来るようにする。	6 か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。